

先進地の視察で見えてきた光 !!

地域活性化の先進地に学ぼうと、2011年3月19日に福知山市内の長尾地区と雲原地区を参加者26名で視察し、取り組みについての説明を聞いて意見交換を行いました。



長尾地区では、福知山花の十景「長尾芝桜」の取り組みについて説明を受けました。70代の方が中心となり草引きや植付けをされており、春には苗の販売をして管理費を捻出されていました。

雲原地区では、水車広場で水車小屋と食事処「みんなの和楽家(わがや)」を視察しました。直径2mの水車小屋では玄米の杵つき精米と発電が行われ、「みんなの和楽家」では水車でついた米を自作のお釜で炊いて定食として販売されておられました。雲原砂防実行委員会の方からは立上げから現在に至るまでの取り組みの説明を受け、参加者も多くの質問をしました。帰りのバスでは一同が感想を述べ合いましたが、大原でもみんなが力を合わせれば同じようなことは十分出来るという機運が立ち込めていました。

